

株式会社 松屋 2022年12月上速報

※数値は速報値ですので、毎月中旬に発表する確定値と誤差が生じることがあります。

店名	売上高 対前年 増減率(%)	概況
銀座本店	29.9	12月の銀座店の売上高は、前年に対して約3割増となりました。化粧品は前年比約42%増、ラグジュアリーブランドは同約60%増(コロナ前となる2019年同月比約40%増)、宝飾は前年に対して同約62%増(2019年同月比101%増)になる等、富裕層を中心とした国内のお客様を軸に、銀座店の強みとなるカテゴリーが館全体を牽引いたしました。また、免税売上については、円安を背景に、主に台湾、韓国、香港、タイ等の東南アジアの国々からのお客様により、コロナ前となる2019年同月の売上高を上回る伸びを示す等、急速に回復しております(12月の免税売上高が銀座店全体に占める割合は約20%。なお、コロナ前となる2019年度のその割合は約25%程度)。

(ご参考)

銀座店	31.9	「銀座店」のみの売上高対前年増減率(%)を表記しております。
浅草店	7.8	「浅草店」のみの売上高対前年増減率(%)を表記しております。

※「2022年12月上報告」は、2023/01/13(金)15時の開示を予定しております。

お問い合わせ先 (株)松屋 総務部コーポレートコミュニケーション課 関 泰程
Tel 03-3248-8311 / Mobile: 070-4547-7555